

# PROGRAM

プレリユード、フーガ、アレグロ BWV 998 ..... J・S・バッハ ..... 山下和仁編曲  
 祈禱と踊り ..... J・ロドリゴ  
 アルハンブラの思い出 ..... F・タレガ  
 風色ベクトル(1991)(山下和仁のために) ..... 吉松 隆

＜新世界より＞第2楽章「ラルゴ」 ..... A・ドヴォルザーク ..... 山下和仁編曲  
 無伴奏チェロ組曲第6番 BWV 1012 ..... J・S・バッハ ..... 山下和仁編曲  
 プレリユード、アルマンド、クーラント、サラバンド、ガヴォット1&2、ジーク

## 四季のコンサート 秋

1992年10月8日(木) 6:45 PM

浜松市民会館ホール

主催：浜松音楽友の会

アスコ：ゴヤによる24のカプリチオスなど、ギター本来のレパートリーにも達演ぶりを披露したギタースタが、CD、LP併せてすでに50点を越えている。ソロ活動の他、ホルートの「ゴルドウエイ、リコーダーのミカラ・ベトリ(9月27日再来日)、妹の満子(ギター)、東京タカルチュートをはじめとする名手たちとのデュオ、室内楽の分野における動きも活発で、さらにピアノギタリスト、ラリー・コリエル、舞踊家の小松原麻子などのジャンルの越えた共演での成果にも注目が集まっている。ここ数年は毎年ヨーロッパ、アメリカで公演を持ち、海外のメジャー・オーケストラとの共演も多い。1984年トロント国際ギター・フェスティバルでセッションを招いて以来、名声は国際的にもすでに不動と言えらる。長崎市在住。

を学ぶ。  
 1961年長崎市に生まれ、父、山下亨に8歳よりギターを学ぶ。  
 1976年日本ギター連盟主催の全国コンクールに第1位、翌77年にはラミレス(スペイン)、アレクサンダー・グレン(イタリア)、パリ国際(フランス)の3主要国際コンクールにいずれも史上最年少1位という記録を立てた。その後、日本国内や欧米に演奏旅行を重ねながら、次々と話題になる録音を発表。1981年の自編「展覧会の絵」(ドイッレコード賞受賞)、87年の「新世界交響曲」全曲、89年の「バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタとバルチータ」全曲、90年の「同：無伴奏チェロ組曲」全曲のギター版などはくに名高く、特殊な技法も併せて前人未到の域を示した。かたわら「アラフエス協奏曲」<ソル・ギター全集>「カスチルヌーヴ・ギタ

山下和仁 (やました かずひと)

プロフェッショナル



(撮影：田井風虫)

山下和仁ギター・リサイタル

## プレリュード・フーガ・アレグロ BWV 998

J・S・バッハ (1685 ~ 1750)

大バッハの作品となる七曲のリュート（ヴィウエラ）の為の一曲です。リュートは元々ギターの先輩格であり、同時代に作曲されたリュート組曲、無伴奏ヴァイオリンソナタ、パルティータ。同じくチェロソナタと比較して見ますと何か物足りない感じがする3部作の曲です。リュート組曲の幾つかの曲はヴァイオリン、チェロに転用され同化して今日バッハの大曲として残っています。顕著な例としてリュート組曲第3番 BWV 995がチェロ組曲第5番ハ短調 BWV 1011番となり同じく第4番 BWV 1006aがヴァイオリンパルティータ第3番ハ長調 BWV 1006となりリュート用フーガ BWV 1000がヴァイオリンソナタ第1番 BWV 1001の第2楽章フーガとなっており現在盛んに演奏されています。バッハ時代リュートは明らかに衰退の時期にあったと見るべきでしょう。今夜演奏されるリュート組曲 BWV 998の原曲は変ハ長調クラヴィーア用に書かれた（バッハの自筆譜が上野学園大学に所蔵されてます）曲を山下さんはニ長調で演奏されます。

1. プレリュード 8分の12拍子 2. フーガ 4分の4拍子 3. アレグロ 8分の3拍子ジグ風

## 祈禱と踊り

J・ロドリゴ (1902 ~ )

ロドリゴはスペイン生れ。現存する作曲家の中では最高齢者になります。ギター協奏曲のアランフェス協奏曲はあまりにも有名です。この曲もギター用に書かれた一曲で、スペイン南部アンダルシア地方の数種の民俗音楽を基調として作曲され青年時代親交のあったファリャに捧げられています。

## アルハンブラの思い出

F・タレガ (1852 ~ 1909)

もはや説明など必要としません。美しい流れる様なトレモロの連続で第一音から感動的です。タレガはロドリゴ同様スペイン、バレンシア地方の出身であり旅行はしてない様な記録がありますが、この曲はアンダルシアの古都グラナダを訪れ中世の回教寺院（宮殿）前庭の噴水をヒントに作曲されたと伝えられています。すべて美しいタレガの数多いギター曲の中でも珠玉の一編と云えるでしょう。

## 風色ベクトル (1991)

吉松 隆 (1953 ~ )

“朱鷺によせる哀歌” “鳥たちの時代” “地球にて”などのオーケストラを作曲した戦後世代を代表する作曲家です。山下和仁さんのためには1985年ギター協奏曲“天馬効果”が作曲され第24回レコード・アカデミー賞を受賞しています。この曲も山下さんの為に作曲されました。今年1月8日・御茶の水カザルスホールの初演に引き続き大阪いずみホールでも披露され好評を得ています。曲はもっとも現代的な曲趣で、ハーモニックス奏法が多用され、エネルギッシュな作風は山下さんにピッタリです。

## ラールゴ

おなじみの交響曲第9番ハ短調 op. 95

A・ドヴォルザーク (1841 ~ 1904)

“新世界”の第2楽章です。壮大な交響曲新世界をギター一本で表現しているところは天才ギタリスト山下和仁の面目躍如たるものがあります。勿論ギターには6本の弦と12のフレットと云う制約があります。従ってこの曲はギターで表現したドヴォルザークのラールゴです。哀調にみちたppから始まり、メロディーがあり、pppのコーダで終る美しい曲です。

次の機会には1. 2. 3. 4 楽章全曲を聴けることを期待します。すでに4楽章全曲がC.D.で発売されています。

## 無伴奏チェロ組曲第6番 BWV 1012

J・S・バッハ (1685 ~ 1750)

1720年ケーテン時代の作品です。リュート、ヴァイオリンソナタ等が作曲された同時代の作品で、チェロ組曲六曲中の最後に位置します。対位法、美しい和声、重厚な重奏、歯切れのよいパッセージなどギターで演奏されるこの曲に新しい発見をすることでしょう。なかなかの難曲で生演奏で聴けることはめったにありません。

- |           |                 |          |
|-----------|-----------------|----------|
| 1. プレリュード | 2. アルマンド        | 3. クーラント |
| 4. サラバンド  | 5. ガボット (I, II) | 6. ジグ    |

ニ長調で演奏されます。

今夜はごゆっくり鑑賞して下さい。